

総務部防災安全課

飛鳥交通ニュータウン株式会社と災害時における 電動車両等によるボランティア支援に関する協定を締結します！

多摩市と飛鳥交通ニュータウン株式会社は、「災害時における電動車両等によるボランティア支援に関する協定」を締結し、5月1日に多摩市長 阿部 裕行と、飛鳥交通ニュータウン株式会社代表取締役社長川野繁による協定締結式を行いますので、ぜひ取材にお越しくくださいますようお願い申し上げます。

(1) 締結式

日時：2023年5月1日（月） 午前10時00分～

場所：飛鳥交通ニュータウン株式会社

（東京都多摩市南野一丁目4番地1）

※ 締結式は、飛鳥交通ニュータウン株式会社の「GX 車両出陣式」と合わせて実施します。

(2) 協定の概要

飛鳥交通ニュータウン株式会社は、G0 株式会社が取り組む「タクシー産業 GX（グリーントランスフォーメーション）プロジェクト」に賛同し、タクシーの脱炭素化への取り組みをスタートさせました。その取り組みの一つとして、タクシーのEV 車両化によって社会全体のカーボンニュートラルへの意識向上を促進することを目的に、20台のEV 車両を導入します。さらに、地域社会への社会貢献に積極的に取り組むため、大規模災害時にEV 車両を活用して停電エリア等に電力を供給するボランティア協定を締結しました。

(3) 主な協定内容

- ① 大規模災害時におけるEV 車両の提供
- ② EV 車両から外部給電に必要な機器の提供
- ③ 市が指定した場所にEV 車両を運搬し、給電を実施
- ④ 車両等の運用は、飛鳥交通ニュータウン株式会社で実施

※取材をご希望の際は、前日までに下記問い合わせ宛にご連絡ください。

【問い合わせ】

総務部防災安全課

電話 042-338-6813（直通）Fax 042-337-7658